

宮崎大学テニュアトラック推進機構
平成30年度採用
計算化学に基づく生体高分子研究領域

テニュアトラック教員公募（公募延長 7月17日まで）

国立大学法人 宮崎大学テニュアトラック推進機構
機構長（学長） 池ノ上 克

募集案内

●概要

国立大学法人宮崎大学テニュアトラック推進機構は、将来、本学の重点教育研究分野において教育と研究を牽引するリーダーとなるテニュアトラック教員を採用し、育成を図っています。採用されたテニュアトラック教員には、研究費と独立して研究できる環境が確保されています。5年後のテニュア審査においてテニュアの資格が認められた場合、関連する学部のテニュア職（任期の定めがない職・原則として准教授）に就くことができます。

本学テニュアトラック推進機構は、このたび以下の教育研究分野で新たにテニュアトラック教員1名を募集致しましたが、応募者が寡少のため公募の期間を一ヶ月延長することとなりました。以下の公募要領をお読みの上、ぜひご応募くださいますようお願いいたします。

参考ホームページ：<http://www.miyazaki-u.ac.jp/ttkikou/overview/>

●公募要領

1 募集分野及び職位

計算化学に基づく高分子研究領域（農学・環境学(主)、化学、情報学)

計算化学を手段として、生命・生体関連高分子を含めた各種高分子材料構造と機能に関する研究において優れた研究能力を有し、応用化学分野の教育・研究を積極的に推進できる人材を求めます。

職位：テニュアトラック助教

2 応募資格

- (1) 国内外を問わず大学、公的研究機関、企業等において、上記の分野に関連した研究に従事しているか、またはその経験を有する若手研究者で、自立して研究を行う能力を有し、独創的かつ革新的な研究を推進する強い意欲を持つとともに、学部学生及び大学院生の教育に情熱を有する者。博士号を有すること。また、テニュア着任後に、本学工学部環境応用化学科の教育・研究の一部を担当可能な者。

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/

- (2) 外国籍研究者がテニュア審査で本学の教員として採用されることになった場合は、学部教育を本格的に担当することになるので、テニュアトラック教員としての在籍期間中

に、日本語でのコミュニケーション能力が身につくようトレーニングすることが求められる。

3 研究費、研究環境及び研究支援体制

採用されたテニュアトラック教員が独立して研究することを可能にするため、以下のような研究費、研究環境及び研究支援体制が提供されます。

(1) 研究費

1年目250万円(採用時に配分されるスタートアップ経費150万円を含む。ただし応募時に、本学の教員であった場合は200万円)、2~4年目100万円、5年目60万円。なお、これらには旅費を含むものとし、年度途中に採用された場合のスタートアップ経費を除く研究費配分は四半期を単位とする。また、卓越研究員として採用された者については、1~2年目は卓越研究員事業によるものとし、3年目以降については、3~4年目100万円、5年目60万円とする。

(2) 研究環境

- (a) テニュアトラック期間中はテニュアトラック推進機構に所属します。
- (b) 研究へのエフォートは60%以上が保証されます。
- (c) 独立した研究スペースを措置します。
- (d) コーディネーター及びトロイカサポーター(学内教員2名及び学外研究者1名)による支援を行います。

(3) 教育への関与

教育経験を積むために学部あるいは大学院での授業を担当していただきます。指導を希望する修士課程学生がいる場合は、当該学生を配属させて研究を指導することも可能です。

(4) 管理業務への関与

管理運営業務は原則として担当しません。

(5) 研究支援

- (a) 出産などのライフイベントがあった場合、各種支援措置を受けることができます。主な支援内容は、(i) 産前休業・産後休業の利用、(ii) 子女の学内保育所への入園(空きがない場合は他を紹介します。)、(iii) 搾乳室の利用、(iv) 育児休業等の利用などです。(v) 出産・育児・介護などで研究時間が確保できない研究者は、清花アテナ男女共同参画推進室を通じて研究補助を行うAthenaリサーチアシスタントを雇用できます(申請して採択された場合)。

詳細は清花アテナ男女共同参画推進室ホームページを参照ください。

URL: http://www.miyazaki-u.ac.jp/kiyohana/everyone/child_system.html

※育児休業や介護休業を長期間利用して研究に遅滞が生じたときは、テニュア審査の時期を遅らせることも可能です。

- (b) 外国籍であるなど日本語がネイティブでない研究者に対しては、テニュアトラック推進オフィス及び国際連携センターが支援します。本学では外国籍研究者及びその家族で希望する者に対して日本語の日常会話の指導を行っており、当該講座を受講することができます。

4 雇用条件

- (1) 給与等：任期中の給与は年俸制により支給します。共済保険(健康保険・厚生年金)、雇用保険、労災保険に加入していただきます。
- (2) 雇用期間：採用日から5年間
- (3) 業績評価：任期3年目の半ばで研究の進捗状況等についての中間評価を行います。また、5年目の後半にテニユア審査を行い、到達目標の達成度や研究業績等を評価し、テニユア資格の有無を判定します。テニユア審査において、「テニユアトラック期間中に優れた業績を上げ、本学の教員としてふさわしい。」と判断された者は、関連する部局の審査を経てテニユア教員(原則として准教授)として採用します。また、3年目の中間評価において、極めて優れた業績を上げ、既に本学の教員としてふさわしいと判断された場合には、4年目にテニユア職に採用することもあります。テニユアポストは関連する部局で確保されています。なお、テニユアに採用後の給与体系には年俸制が適用されます。
- (4) 中間評価及びテニユア審査の項目
中間評価項目：
 - (a) 採用時に本人が設定した到達目標の達成度に対する自己評価
 - (b) 研究業績
 - (c) 研究の自立性(外部資金の獲得状況を含む。)
 - (d) リーダーシップ(研究ネットワークの形成を含む)
 - (e) 国際性
 - (f) 学生・大学院生への研究指導・教育能力テニユア審査項目：

上記(a)～(f)の項目に対する中間評価後の進捗・改善状況に加え、以下の項目が含まれます。

 - (g) 将来への展望(宮崎大学の発展にどう貢献するか等の抱負など)
- (5) セーフティネット：テニユア審査において「テニユアの資格なし」と判定された者は、他の進路を探すためのセーフティネット期間として、雇用期間を最大1年間延長することができます。

5 提出書類

- (1) 応募申請書
日本語または英語の様式をダウンロード(www.miyazaki-u.ac.jp/ttkikou/)し、必要事項を記入してください。
- (2) 業績リスト(著書、論文、参考論文、学会発表、資格・免許、その他(社会貢献、教育業績など))
著者名、論文名、掲載誌名、巻、最初と最後の頁数、発表年(西暦)等を記入してください。また、査読付き論文には、*印をつけてください。さらに、著書、論文等については、応募者には下線を引いて下さい。なお、以下(6)により提出する主要業績論文5編の頭には○印を付けてください。

- (3) これまでに獲得した外部研究費（科学研究費補助金等）、受賞（学会賞等）、特許などのリスト。外部研究費については、研究代表者・研究分担者の区別を明記してください。
- (4) これまでの研究概要
主要業績論文との関係が分かるように記載すること。また共著や分担執筆の場合は、応募者の果たした役割が分かるように記載してください。
- (5) 本学における研究計画及びテニユア審査までの到達目標
- (6) 主要業績論文別刷（5編以内）
- (7) 推薦状（2名の方、様式は任意、A4 1ページ以内） 推薦者が作成して下さい。

記載様式：別紙様式に10.5ポイントの文字で記載してください。(4)～(5)については、各2ページ以内に収めてください。図などを含めできるだけ平易に記述して下さい。

6 応募方法

- (1) 応募者は「前項 5 提出書類」の(1)～(6)を記載した書類をPDFファイルとして電子メールに添付し、下記提出先のE-mailアドレスにお送りください。その際、電子メールの件名に「高分子研究領域テニユアトラック教員応募」と明記してください。ファイルを受け取り次第、受理したことを連絡します。送信後7日以内にこちらからの電子メールの受理通知が届かない場合はお問い合わせください。
- (2) 「提出書類」前項(7)の推薦状は、推薦者自身が宮崎大学テニユアトラック推進オフィスへ郵便もしくはメールで送付して下さい。すべての書類を受理後7日以内に受理通知を電子メールで送ります。

応募に関する個人情報は、個人情報保護法ならびに本学規定に基づいて適切に取り扱いますが、選考上必要な範囲において照会等を行う場合がありますので、ご了承の上応募してください。なお応募書類は返却しませんので、予めご了承願います。また、面接等の審査にかかる旅費等は本学では支給できませんので、ご了解下さい。

7 選考スケジュール

- (1) 応募締切
電子メールによる書類(1)～(6)の提出：平成30年7月17日（火）午後5時（日本時間）
推薦状(7)の提出：平成30年7月17日（火）午後5時
- (2) 一次選考：書面審査 平成30年8月上旬までに結果をお知らせします
- (3) 二次選考：面接審査 平成30年8月29日（予定）
- (4) 最終決定：平成30年8月下旬（予定）
- (5) 着任時期：平成30年10月1日（月）以降のなるべく早い時期（平成30年度内）

8 その他の重要な留意事項

応募にあたって、性別及び国籍は問いませんが、本学は男女共同参画を推進する立場から今回の公募においては、選考審査の際に評価が同程度の場合は、女性研究者を優先的に

採用することにしてあります。

9 提出先及び問い合わせ先（問い合わせは原則として電子メールでお願いします。）

宮崎大学テニュアトラック推進機構 テニュアトラック推進オフィス

住所：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

TEL：0985-58-7675、0985-58-7859

FAX：0985-58-7675

E-mail：ttooffice@of.miyazaki-u.ac.jp

URL：<http://www.miyazaki-u.ac.jp/ttkikou/>

※なお、問い合わせへの回答は平日のみとなります。土曜日、日曜日、祝休日の回答はできませんので、ご了承ください。